



バッジ式積算線量測定結果

☎健康福祉課 ☎72-6934

バッジ式積算線量測定を9月10日・11日に行いました。

着用後12カ月間で積算された線量および積算線量から推計する今後1年間の予想被ばく線量は、下表のとおりです。

なお、この結果は全員健康に影響が及ぶ値ではありませんでした。

また測定結果には日本人が年間平均受ける自然放射線量0.67ミリシーベルトを含んでいます。(文部科学省資料より)

次回の測定は次のとおり行います。

【各小中学校、幼児教育施設】

■回収日 12月10日(㊤)

※回収から2日後までに返却します。

【乳幼児・高校生】

■測定日 12月10日(㊤)・11日(㊤)

■時間 15:00~18:30

■会場 母子健康センター

※おのまち健康カレンダーにも日程が掲載されていますのでご確認ください。

【お願い】

この春高校を卒業した方のバッジを回収しています。まだ返却していない方は、健康福祉課まで返却してください。継続して使用を希望する方は健康福祉課までお問い合わせください。

測定結果

(単位：ミリシーベルト)

区分	計測数	期間 12カ月の積算値 (※1)			今後1年間推計線量 (※2、3)		
		最低値	最高値	平均	最低値	最高値	平均
小学生	435	0.17	1.25	0.88	0.60	1.20	0.86
中学生	86	0.63	1.16	0.87	0.61	1.12	0.83
幼児施設児童	147	0.11	1.27	0.90	0.59	1.22	0.89
一般乳幼児	52	0.12	1.23	0.76	0.45	1.21	0.86
高校生	10	0.67	1.03	0.84	0.65	1.00	0.82
合計	730	0.11	1.27	0.87	0.45	1.22	0.85

※1 = 着用期間12カ月未満の積算値も含む結果。

※2 = 今後1年間の推計線量は、これまでの積算線量から1日当たりの線量を計算し、その値を365倍したもの。

※3 = 日本人は年平均0.67ミリシーベルト(大地から0.38ミリシーベルト、宇宙線から0.29ミリシーベルト)の自然放射線を受けていると言われています。(文部科学省資料)左記結果には、それら自然放射線量を含む値になります。



自家消費農作物等の放射性物質簡易測定結果

☎町民生活課 ☎72-6933

町で実施している自家消費農作物等の放射性物質簡易分析結果をお知らせします。

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果
8	0	—	—

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
8	43	エダマメ、カボチャ、キュウリ、玄米、米、ゴーヤ、サヤインゲン、シイタケ、シソ、ジャガイモ、スイカ、タマネギ、トウモロコシ、トマト、ナス、ピーマン、ミョウガ、モロヘイヤ、ブルーベリー、井戸水、水

※食品以外の検体については、結果に含まれていません。